

○年度

○○園

月別の年間指導計画

○歳児

○○組

担任○○ ○○

【年間保育目標】		<p>・全体的な計画から書き写す</p> <p>・毎月確認することで、各年齢の3月までに育みたい力を常に意識して計画を立て、実践できるようにする</p>
歳児	月	
予想される (この頃の) 子どもの姿		<p>(行事)</p> <p>行事等必要に応じて項目を決定する</p>
ねらい (●養護○教育) 内容(・)	<p>●養護(「生命の保持」や「情緒の安定」に関わるもの) ※養護のねらいは、保育所・認定こども園のみでよい</p> <p>○教育(遊びや生活) ※子どもの姿から育ちつつある部分をふまえて「ねらい」を立てる その際、指針・要領の「5領域」を参考にする</p> <p>※幼稚園は、養護の表記がないため、○で生活(領域「健康」など)について表記する</p> <p>・内容 ※ねらいを達成するために、子どもがどのような経験(遊び・活動・生活等)をするとよいのかを書く</p>	
環境構成 (★) 保育者の援助 (◆)	<p>★環境構成 ※ねらいを達成するために、どのような環境構成をするとよいのかを具体的に書く</p> <p>◆保育者の援助 ※ねらいを達成するために、どのような援助をするとよいのかを書く</p>	
保健・安全・食育 への配慮	<p>別紙(別計画)に作成してもよい</p>	
家庭や地域との 連携		

※「幼児期の終わりまでに育ってほしい姿」との関連を考慮し、適切に具体化して設定しましょう。

※5歳児は、小学校との接続(架け橋期)を意識して、ねらい・内容を設定しましょう。